

一般質問通告表

平成31年第1回始良市議会定例会（3月6日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 湯川 逸郎	1. 全天候型のこども館建設について	<p>子育て世代の方々が子どもさんと一緒に移り住んで来られることが、本市の人口増の要因に挙げられる。</p> <p>市長の施政方針の中で「全天候型のこども館」建設を述べておられたが、今後、施設建設を包括的な取組としてどのように進めて行く考えか。</p>	市長
	2. 負担金等について	<p>平成28年度年決算審査指摘事項で、防犯・暴力追放協議会会費のように全市民が恩恵を受けるものの負担金については、自治会加入世帯のみでなく、未加入世帯も含めた全世帯が公平に負担するべきであると指摘されたが、具体的解決策を示せ。</p>	市長
	3. 道路行政について	<p>船津方面から農協Aコープ前へ向かう高速道路下のトンネルは道幅も狭く危ない道路である。</p> <p>歩行者用のトンネルを作る計画が何回となく議会で質疑されているが、計画の進捗状況を具体的に示せ。</p> <p>また、国等へのトンネル拡幅工事は何回申請されているのか。</p>	市長
	4. 高速道路2連ボックスの活用について	<p>高速道路2連ボックスの活用について、平成28年6月議会で当時の副市長が、「重要性があるので今後検討していきたい」と答弁されている。</p> <p>災害関連関係の道路として早急に蒲生方面に通ずる避難道路の整備を強く望むが、今後の計画を示せ。</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 和田 里志	1. 施政方針と新年 度予算について	<p>市長は、市政運営の基本的考え方として今年の干支「イノシシ」のように、前向きに歩を進め、休むことなく「猪突猛進」全力で市政の運営に邁進するとし、今後8年間の新しいまちづくりの指針となる「第2次始良市総合計画」の初年度として、事業を積極的に推進するとともに、新たな課題にも対応しながら、各種施策の着実な具現化に向け、更なる発展を目指す予算を組んだとした。</p> <p>また、予算編成において歳入に対する歳出超過が生じており、事業を選択するにあたって、財源については可能な限り有利な制度を活用し、後年度の財政負担を軽減するため、時限での制度の活用などを考慮し、必要不可欠な事業について予算編成したとのことである。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 今回の予算編成にあたり、市長が最も重要視した施策、時間をかけて取り組む施策、さらに今後新たに組みたい施策は何か。</p> <p>(2) 市長選挙の公約と比べて、その方向性、考え方を一部でも変えたものがあるか。</p> <p>(3) 経済情勢と国・県の予算等を勘案して、本市における今後の予算編成と財政状況、特に新庁舎建設等における5年から10年先の見通しをどのように分析し考えているか。</p> <p>(4) 市長の公約である、「全天候型こども館」「公立大学」の設置、「グラウンドゴルフ場」の整備に取り組むとしているが、具体的なスケジュール等は描けているのか。</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 教育現場における事件・事故等の状況とその対応、子どもへの虐待防止対策について	<p>(1) 本市において、幼稚園・小中学校における事件事故、いじめ・不登校等、把握しているものはどのくらいあるか。</p> <p>(2) 発生または報告された事件・事故等に対する対応は適切に行われているか。</p> <p>(3) 教育機関と保護者・PTAの関係は、その機能を十分果たしているか。</p> <p>(4) 子どもへの虐待防止対策について、本市ですでに取り組んでいること、今後予定していること等は何か。</p>	市 長 教育長
3. 田口 幸一	<p>1. 新庁舎建設について</p> <p>2. 本道原地区給水区域拡張工事について</p> <p>3. 思川の魚族と生息環境について</p> <p>4. 糖尿病について</p>	<p>(1) 本庁舎、加治木庁舎、蒲生庁舎の基本構想・基本計画はどのようになるか。また、本庁舎は何階建てになるのか。</p> <p>(2) 予算はどのようになるのか。</p> <p>(1) 水源はどのようになるのか。</p> <p>(2) 何世帯が対象になるのか。</p> <p>思川流域の宅地開発等により、水質悪化が懸念されるが、以下について問う。</p> <p>(1) 何種類の魚が生息しているのか。</p> <p>(2) 放流は、どのようになっているのか。</p> <p>(3) 思川漁業組合等との協議はどのようになされているのか。</p> <p>(1) 始良市は、どのような指導・助言をしているのか。</p> <p>(2) 歯周病との関連は、どのようになっているのか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
4. 鈴木 俊二	1. 加治木港の有効利用について	<p>始良市はありがたいことに県内でも唯一、人口が増えている市である。そして市中心部はイオンタウン始良の周辺にも多くの商店などが出店し、市の顔が出来てきたと感じる。しかしその反面、市の周辺地域、特に加治木地域では、元気が無く疲弊してきていると感じている。残念なことに、人口は一部の地域でしか増えていないのではないかと。本年から帖佐駅からイオンタウンまでの県道整備が始まるが、もう少し周辺地域の活性化についても目を向けるべきと地域の皆さまから大変厳しい意見も届いている。</p> <p>そこで、湾奥で唯一の貨物港である加治木港を有効利用し、加治木地域をはじめ始良市の更なる活性化に繋げられないかと、以下を問う。</p> <p>(1) 始良市内でどの地域の人口が増え、どの地域の人口が減っているのか。</p> <p>(2) 加治木地域では、商店街、加治木駅前、港町などは「旧市街地」といっても過言ではない状態になってきた。そのことについて考えを問う。</p> <p>(3) 錦江湾みらい総合戦略推進計画での加治木港の利活用の状況と今後の計画について問う。</p> <p>(4) 加治木地域の活性化の起爆剤として加治木港やその周辺部の黒川岬公園など含めた活性化について考えを問う。</p>	市 長
	2. 避難所体験訓練について	<p>平成30年第1回定例会の一般質問において各校区コミュニティや自治会でも気軽に訓練が出来るHUGゲームを紹介した。その後、危機管理課では市の総合訓練に採用するなど普及に努めていることは高く評価したい。しかし、HUGゲームは避難所の運営側の目線での訓練で</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>あり、避難所へ避難してきた方の、避難者としての目線には立っていない。そこで新たに避難所自体を直に体験する、避難所体験訓練も導入すべきと考えるが、以下を問う。</p> <p>(1) 平成31年度は県の防災訓練が始良市で行われるが、市としての総合防災訓練はどうなるのか。</p> <p>(2) 新庁舎建設に向けて本庁、支所とも本格的に動き出すが、庁舎の避難所機能の考え方を問う。</p> <p>(3) 学校の授業での実施や校区コミュニティまた自治会単位での避難所体験訓練の導入について考えを問う。</p>	
5. 本村 良治	1. 業務改善を始良市全体で取り組もう	<p>教育行政と学校現場の努力で業務改善の取組について一定の成果が見られるようになってきた。更に業務改善を推進し、より効果的な方法を検討するとともに、その成果を児童生徒に還元して学校現場において学力向上に資するような取組を目指していくべきである。</p> <p>(1) 今後の業務改善について行政で統一的にどのような取組ができるか考えを明らかにせよ。</p> <p>(2) 昨年の12月議会で衛生委員会については充実を図っていくという答弁がなされた。どのようにして充実を図っていくのか具体的な方法について説明を求める。</p> <p>(3) 同様に12月議会で総括安全委員会の設置を要請したが、現段階では設置は考えていないという趣旨の答弁だった。委員会の設置についての今後の方向性について具体的な見解を求める。</p>	教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 水道「民営化」法の課題	<p>国会で昨年12月6日、経営基盤の強化を目指して水道「民営化」法が成立した。この法律はたくさんの課題を含んでいる。</p> <p>今議会ではいくつかの課題について見解を問う。</p> <p>(1) この法改正の目的について具体的に項目をあげて説明せよ。</p> <p>(2) コンセッション方式について具体的に説明せよ。</p> <p>(3) 現行の水道法のもとで、県下の水道事業経営の実態はどうなっているか。特に事業全体についての収支について特徴的な項目を挙げよ。</p> <p>(4) 本年から導入される窓口業務の包括的民間委託について、準備の経過を具体的に説明せよ。</p> <p>(5) 今後の水道料金の値上げの可能性についてどう考えているか。</p> <p>(6) 水道事業の民営化後の国際的潮流はどのように推移しているか。</p>	市 長
	3. 市民本位の公共交通の充実に向けて	<p>昨年の9月議会で循環バスによる市内の商業施設、公的施設、病院等の循環について見解を質した。</p> <p>その後の検討結果について具体的に説明を求める。</p> <p>(1) 循環バスのコースについてどのような検討がなされたか具体的な検討結果を問う。</p> <p>(2) 松原地区は多くの住宅が密集して始良市における人口が増加する地域でもある。始良市のキャッチフレーズである「住むなら始良」という目標を定着させるためにも循環バスの新たな路線の導入についてどう考えているか。</p> <p>(3) 運動公園への乗り入れについてはどう検討したか。その経過について説</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>明を求める。</p> <p>(4) 市内には傾斜の多い団地がある。高齢者は団地内ですら移動に苦勞している。これらの地域を循環バスのコースに組み入れる考えはないか。また免許証返納者対策として既存の団地の増便を考えてはどうか。</p>	